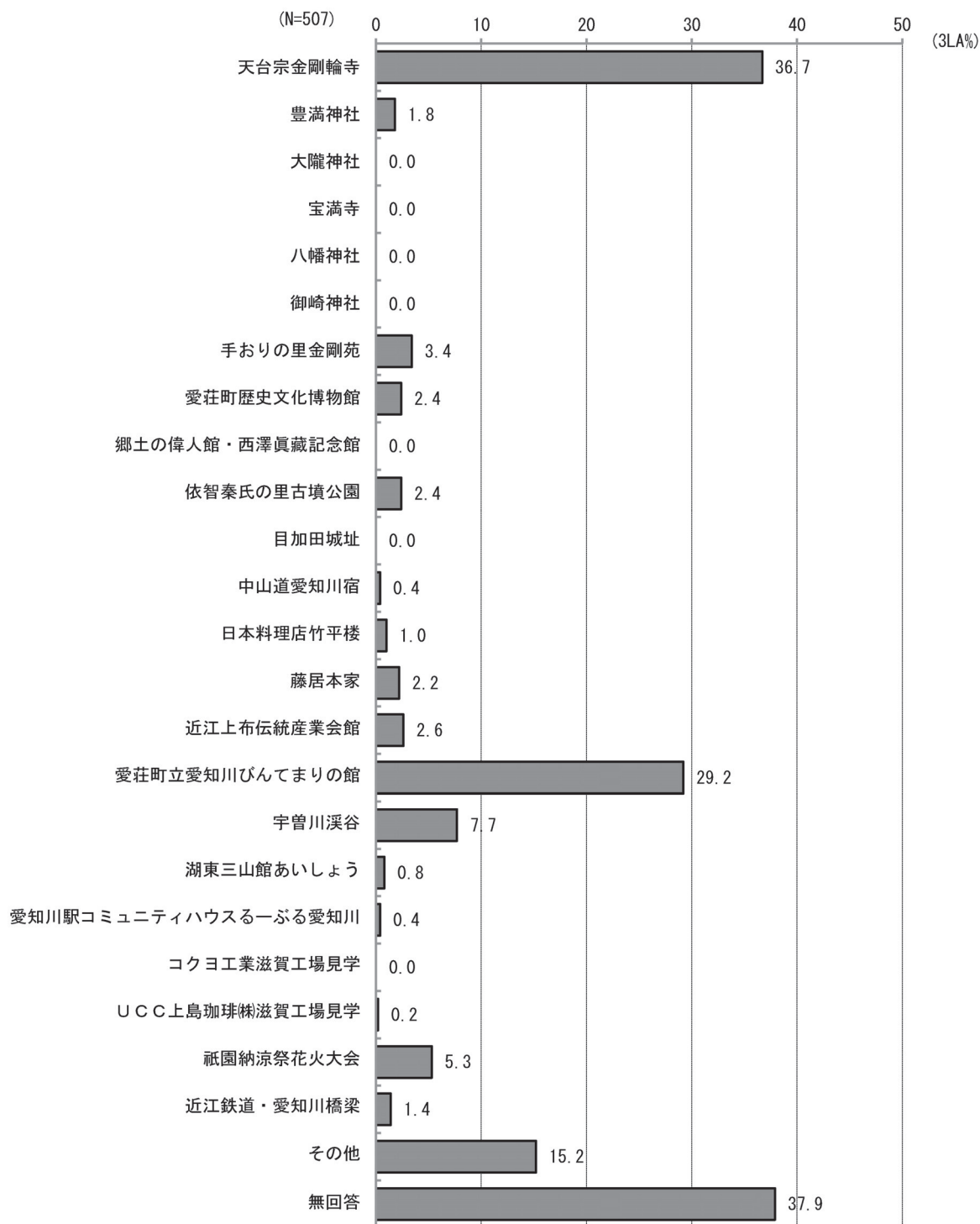


(3) 町外在住の人に愛荘町を紹介する際のお勧めスポット

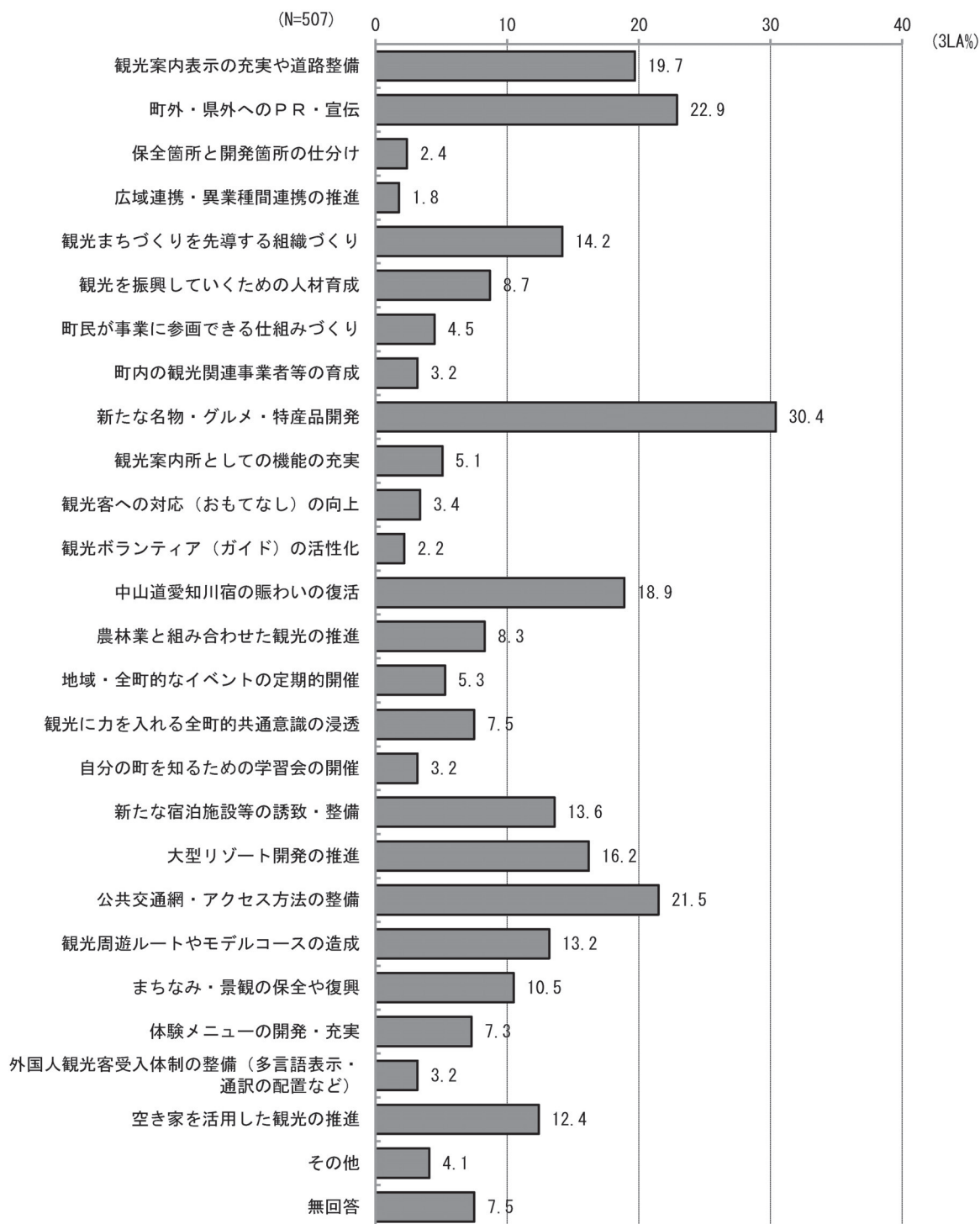
金剛輪寺と愛知川びんてまりの館の割合が高くなっています。



出典：愛荘町観光意識調査（2018年3月）

(4) 愛荘町の観光振興のために取り組むべきこと

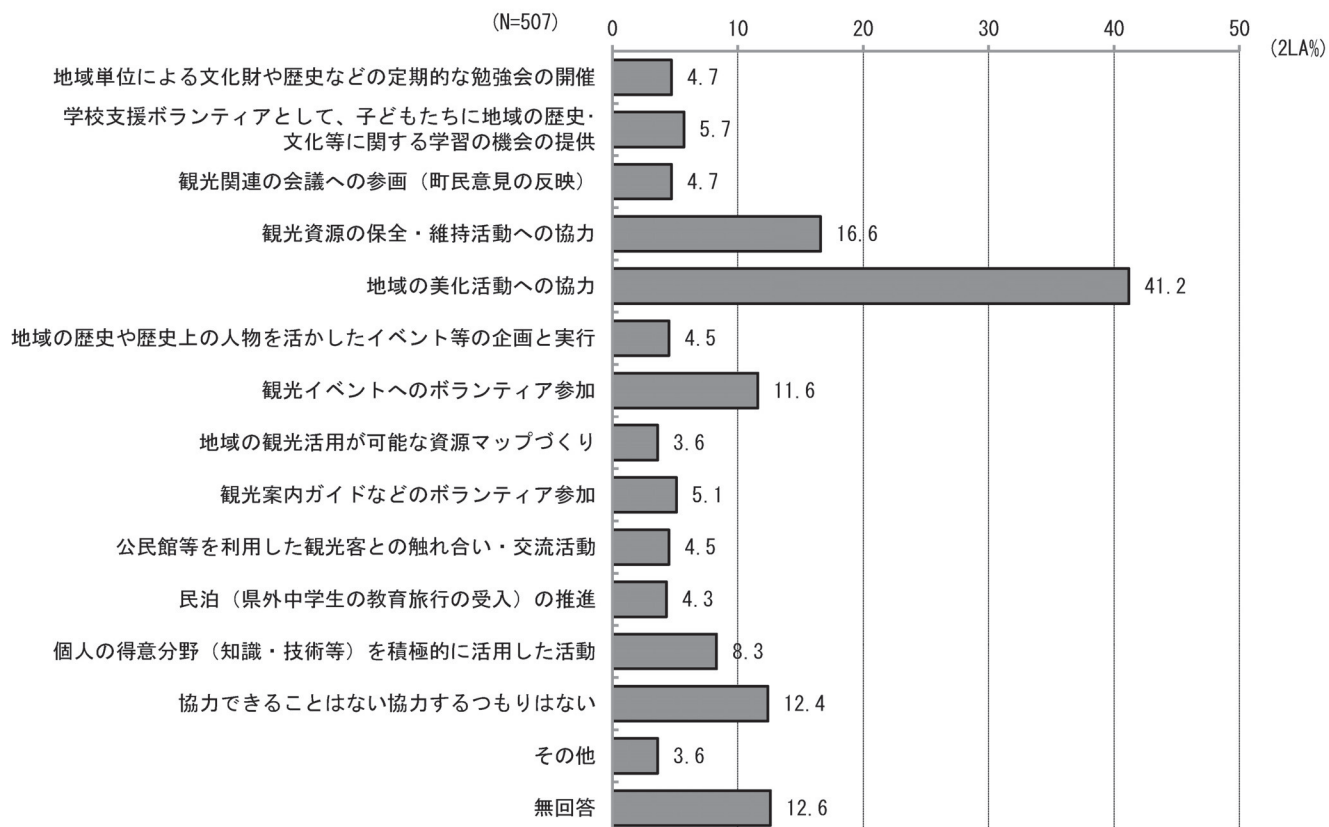
これからの愛荘町の観光振興のために取り組むべきことについては、「新たな名物・グルメ・特産品開発」が最も多く、次いで「町外・県外へのPR・宣伝」「公共交通網・アクセス方法の整備」が続いています。



出典：愛荘町観光意識調査（2018年3月）

(5) 住民として観光振興に協力できること

「地域の美化活動」や「観光資源の保全・維持活動」への協力が高くなっています。

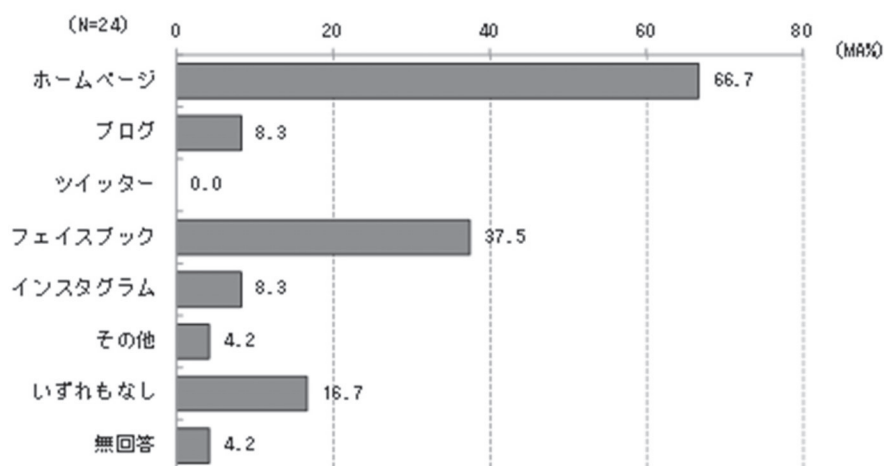


出典：愛荘町観光意識調査（2018年3月）

⑦ 町内観光関連事業者・団体の観光に対する意識

(1) 情報発信の取り組み

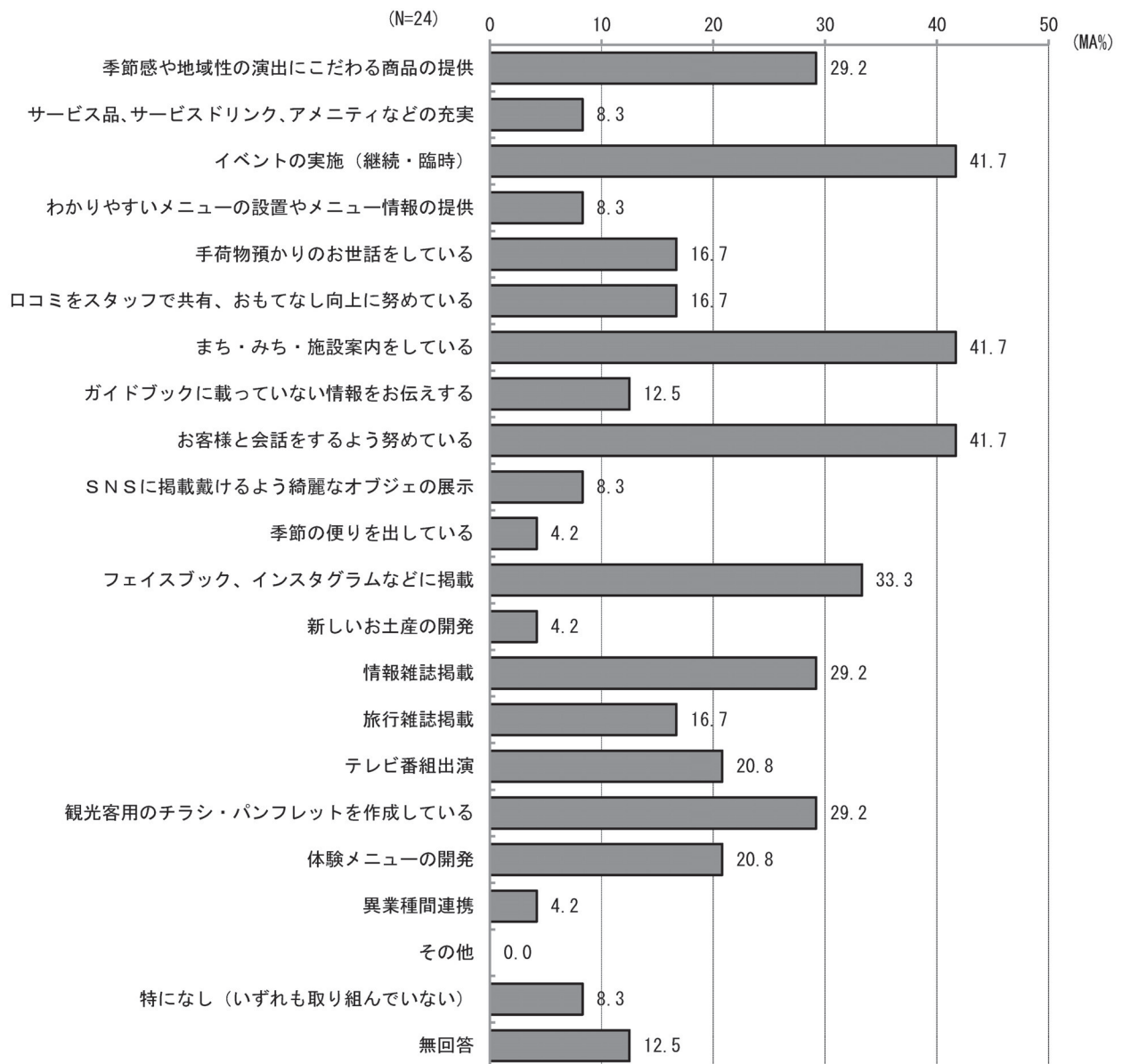
多くの観光事業者がホームページやSNSによる情報発信に取り組まれています。



出典：愛荘町観光意識調査（2018年3月）

(2) 観光客（旅行者）を受け入れるために取り組まれていること

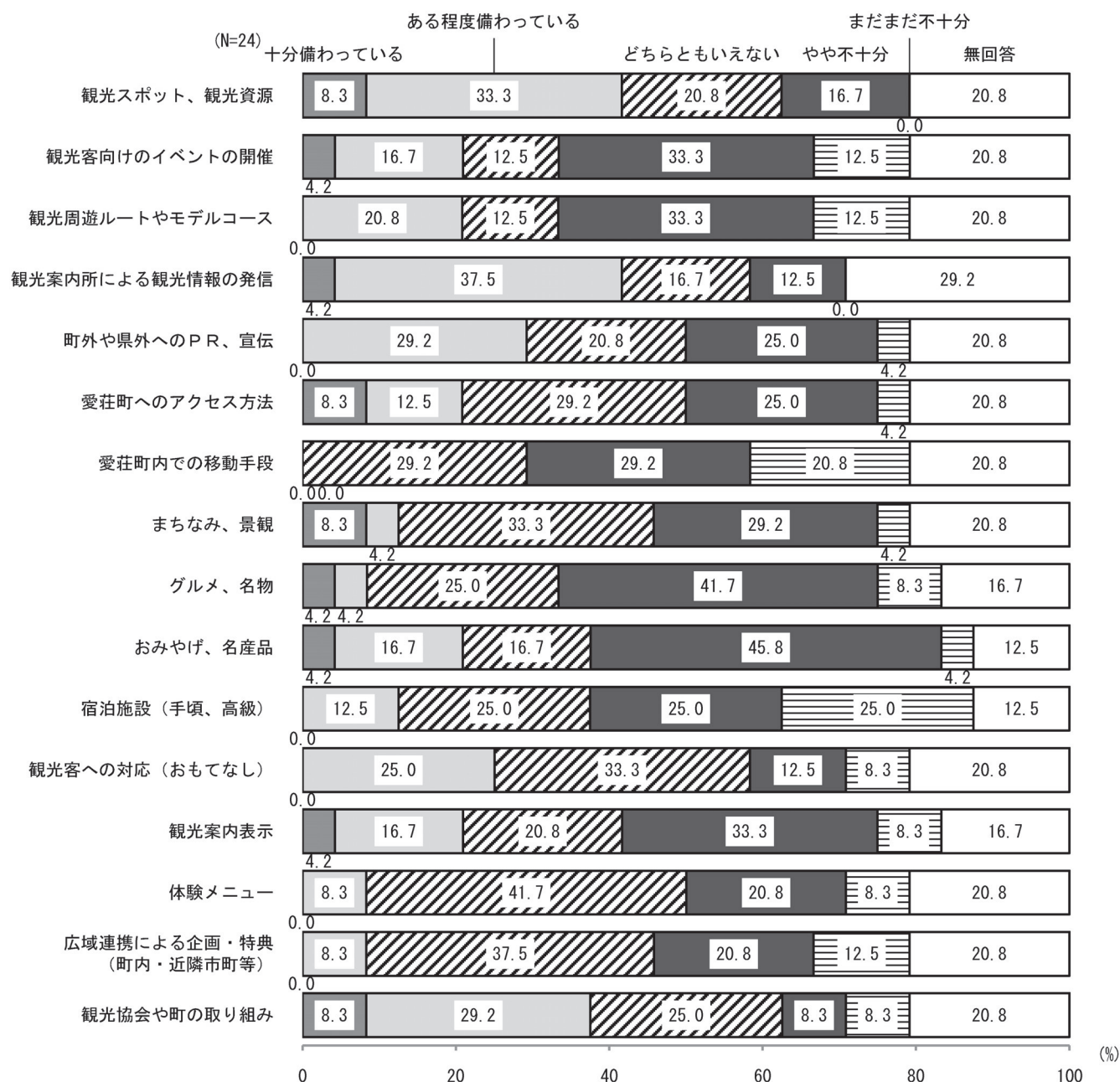
観光客への声かけや施設案内等、おもてなしの心に心掛けられていることが分かります。



出典：愛荘町観光意識調査（2018年3月）

(3) 愛荘町全体の観光客（旅行者）の受入体制

愛荘町全体の観光客（旅行者）の受入体制について、「十分備わっている」と「ある程度備わっている」を合わせた『備わっている』は、「観光案内所による観光情報の発信」、「観光スポット、観光資源」で多くなっています。一方、「やや不十分」と「まだまだ不十分」を合わせた『不十分』は、「グルメ、名物」、「おみやげ、名産品」、「宿泊施設（手頃、高級）」で高い比率となっています。



出典：愛荘町観光意識調査（2018年3月）